

戦後70年史

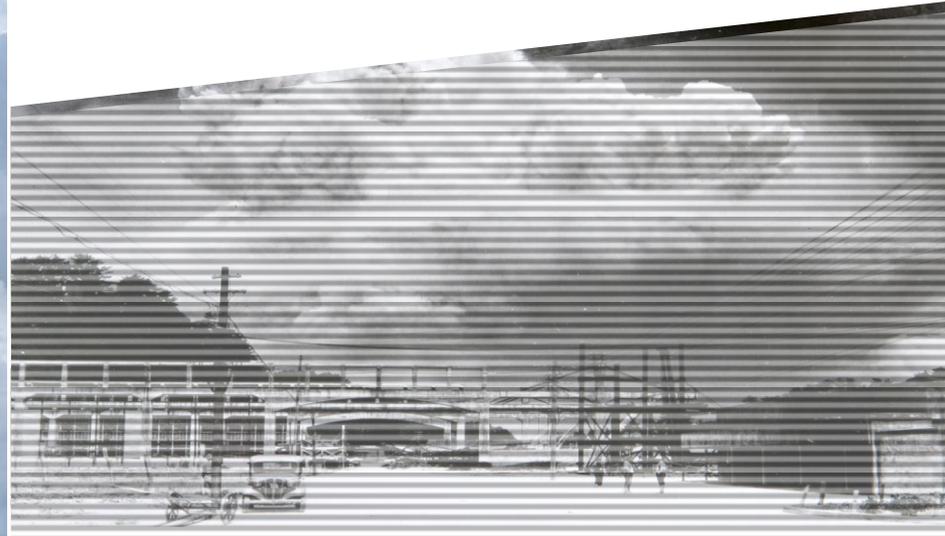
戦後70年を迎え、本当の戦争を知る人が少なくなっていく。

憲法改正や集団的自衛権など変わっていく世界の中で

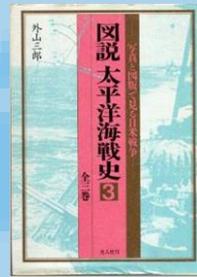
自分の意見をもって政治に参加する知識を培うための図書を

集めました。

今、戦争について改めて考える。



兵器





賛成か反対
かという
角度だけ
から見ては
いけない



集団的自衛
権って何？

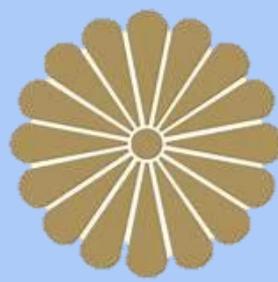


核のくびきに
つながれた
同盟国の実態

なぜ、いま
変更しなけ
ればならな
いのか。



集団的自衛権



憲法



護憲? 改憲!? その前に…
読んだことありますか?

「これなら読める(笑)」

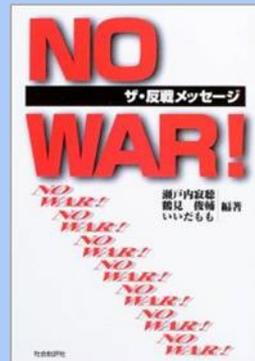
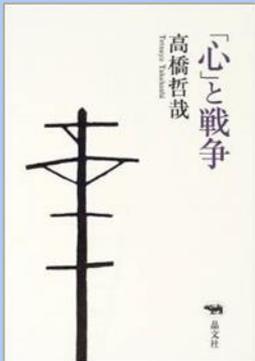
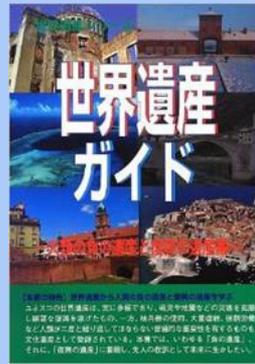
「面白い! 」と新聞・ラジ
オ・ネットで大反響の1冊

(説明文はamazon. co. jpよ
り引用)

実に、日本国憲法とは、一瞬の奇蹟であった。それは無邪気なまでに理想社会の具現を目指したアメリカ人と、敗戦からようやく立ち上がり二度と戦争を起こすまいと固く決意した日本人との、奇蹟の合作というべきものだったのだ。(説明文はamazon. co. jpより引用)

戦後の日本を方向づけ、形作ってきた日本国憲法その精神とは? また、その内容とは?

(説明文はamazon. co. jpより引用)





ドイツのポーランド侵攻による第二次世界大戦の勃発、アメリカ参戦、原爆投下、植民地独立、冷戦時代の幕開け、朝鮮戦争、そしてベトナム戦争に介入したアメリカの敗北—！大戦から冷戦へと続き、激しく揺れ動いた現代史の意味を問う。
(説明文はamazon.co.jpより引用)

日中戦争中、格差の是正・政治への不信・共同体志向などが大衆の間に広がっていた。その様相はまさに現在の日本と重なる。そういったなか、戦争勝利へ向けて国民を一致団結させるために国民精神総動員運動が開始される。「日の丸を敬う」「節約した生活」「前線と心を共にする」など上からの国民運動が巻き起こった。果たしてこの運動は当時の国民の期待に沿うものだったのか。その実態はどのようなものだったのか。いままで見逃されてきた戦時下の日本社会を克明に描く。
(説明文はamazon.co.jpより引用)

